



尼崎医療生協 7月豪雨災害支援ニュース

第4号 2018年8月13日

尼崎医療生活協同組合

8月11日（土）、第4回支援隊は6名で、倉敷市災害ボランティアセンターに行ってきました。行は、お盆休みの連休初日に加え約50kmの事故渋滞により6時間30分かけての移動となり心が折れそうになりましたが、とにかく現地に行こうと励ましあい到着したのは12時30分でした。医師2名、看護師2名は救護班として2チームに分かれ、ボランティアから戻ってこられた方で気分が悪い方の救護を担当。残り2名はボランティアセンターに保管されている大量の飲料水の仕分けと移動を手伝いました。救護班の2チームは救護活動を開始する前にスタッフが被災地を案内していただけました。予定していた被災者の直接支援はできませんでしたが、現地を直接見て、何らかのお手伝いできたことで一同満足して帰路につくことができました。

倉敷市災害ボランティアセンターの様子



8/7 現在支援募金額 382,232 円

内、10万円を全日本民医連通じて義捐金としてお送りしました